

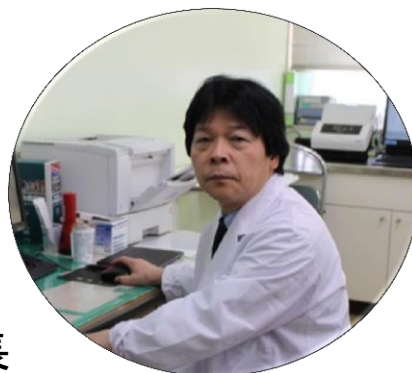
- ◆よく分かる脳卒中
- ◆3テスラMRI紹介
- ◆新任医師紹介
- ◆甲状腺外来紹介
- ◆こども病院見学会
- ◆「救急の日」イベント
- ◆中央会研修会
- ◆中央会関連施設紹介
- ◆健康講座&健康フェア



編集: 尼崎中央病院 広報委員会

よく分かる

脳卒中



副院長
脳神経外科部長 松本 強 医師

1. はじめに

「脳卒中」は、脳の血管が破れたり詰まったりして、脳の機能に異常が起こる病気です。血管が破れる病気には「脳出血」や「クモ膜下出血」があります。一方、血管が詰まるのが「脳梗塞」です。かつて、日本では脳出血が圧倒的に多かったのですが、高齢化社会、生活習慣や心臓病のコントロールが十分でない人が多く脳梗塞の増加の一因になっています。

2. 脳卒中の種類(血管が破れるタイプと、血管が詰まるタイプがある)

脳梗塞は起こる部位や起こり方によって3つの種類に分けられます。

①[ラクナ梗塞] 脳の深部にある細い血管が詰まるタイプです。主に高血圧により、血管壁が傷害されて厚くなり、血流障害が起きると考えられます。高血圧などにより動脈硬化が起こっている脳の末梢の動脈に、血栓(血液の塊)が詰まるのが「ラクナ梗塞」で日本人に最も多いタイプです。詰まる血管が細いため、梗塞巣が小さいのですが、再発しやすいのが特徴です。高血圧が最大の原因ですが、最近では、糖尿病が原因となっているケースも増えています。「ラクナ」とは小さな穴という意味です。

②[アテローム血栓性脳梗塞] 血液中のコレステロールなどが、血管壁に入り込んで「アテローム」という粥状の塊をつくると、血管の内腔が狭くなるタイプの動脈硬化が起こります。脳に血液を送っている頸動脈や脳内の太い血管にアテロームができ、そこに血栓ができて詰まるのが「アテローム血栓性脳梗塞」で脳の組織に広範囲に影響を及ぼします。高血圧のほか糖尿病や高脂血症などが原因となります。「アテローム」とは粥状硬化(じゅくじょうこうか)という意味で、動脈硬化でおこる血管の変性のことです。

③[心原性脳塞栓症] 心臓病があると心臓の内側に血栓ができることがあり、その血栓が血流によって一気に脳まで運ばれ、脳の血管に詰まってしまうのが「心原性脳塞栓症」です。原因は心房細動(心房の拍動が不規則になる頻脈)が最も多く、心原性脳塞栓症の約7割を占めています。突然に血管が詰まるため、大きな梗塞巣ができやすいのが特徴です。ほかの脳梗塞に比べ重症化しやすく死亡率も高いためノックアウト梗塞と言われています。



3. 症状

覚えておきたい5つの症状(※脳卒中は突然に発症します)。

①顔面を含めた半身の麻痺やしびれ、②言葉が上手く話せない、ろれつがまわらない、③めまい、ふらついて歩けない、④突然の激しい頭痛(クモ膜下出血)、⑤視野が欠ける。ですが、特に3つのチェック、Face(顔の麻痺)、Arm(腕の麻痺)、Speech(言語障害)、Time(発症時刻)が重要です。3つのうち1つでもあれば70%の確率で脳梗塞であると言われています。現在「FASTが命を救う」キャンペーンが展開されています。

突然 悪くなったり、新たな症状がでたら、119番を呼んで病院へ。
脳梗塞かな?と思ったら、顔、腕、言葉の状態を確認してください。



患者さんご自身が車を運転して受診してはいけません。事故を起こす恐れがあります。

監修:長谷川泰弘先生

4. 検査

脳卒中が疑われる場合には直ちにMRI(磁気共鳴画像)検査で、脳の病変の有無を調べ、脳梗塞、脳出血あるいは他の病気かを鑑別します。このMRI検査では発症直後でも診断可能であり、同時に脳動脈や頸動脈を画像化するMRA(磁気共鳴血管撮影)検査を行い血管の異常を調べます。また心原性脳塞栓症が疑われる場合には、心電図検査や心臓超音波検査で心臓の状態を調べます。

5. 脳梗塞急性期の治療

発症4時間半以内は血栓を溶かす効果が高い薬(rt-PA)を使うのが第一選択肢です。この薬は早期に点滴投与すればするほど効果があることがわかっています。早期に治療に取りかかることができた場合には、ほとんど後遺症も残らず元気に帰宅できることもあります。従って5分でも10分でも出来るだけ早く受診して頂き治療にとりかかる必要があります。まさに「Time is Brain!」です。

6. 脳卒中を防ぐために

5つの危険因子①高血圧②糖尿病③脂質異常症④不整脈⑤メタボリックシンドロームで、いわゆる生活習慣病に基づく病気であり、注意・治療することが重要です。脳卒中はこれらを管理することにより80%予防可能と言われています。

7. 当院での脳卒中の対応は

10分以内に医師・ナースによる患者の初期評価→20分以内にMRI開始(当院では2台のMRIが稼働)→30分以内に治療開始しモニターできる病室への入院を原則として治療を行っています。入院後はクリニカルパスにより各スタッフの明確な役割認識と、共同治療への積極的な参加、特にリハビリは入院後直ちに開始しています。職種の垣根を越えた多角的なディスカッション、徹底した連携プレーを重要視しています。

8. 最後に

当院は24時間の患者受け入れ体制(断らない救急と適正な病床稼働)をモットーに、医療・保健・福祉、および生活にかかわるあらゆる人々がそれぞれの立場で行う地域病診連携を推進して参りたいと思います。



3テスラMRI紹介

本年1月に導入した、最新の3テスラ高磁場MRI装置（GE社製 Discovery MRI750w）での「頭部MRI検査」は、従来の検査に比べ、より細かな病気を画像化できるだけでなく、最新の撮影技術に対応しているため、脳内の血液分布（血流量）や脳神経の走行を、薬（造影剤）などを使用すること無く画像化できるようになりました。

また当院では、既存の1.5テスラMRI装置（GE社製 Signa HDxt1.5Option）との2台体制で「Time is Brain！」を合言葉に、1分でも早く検査が行える体制となっております。

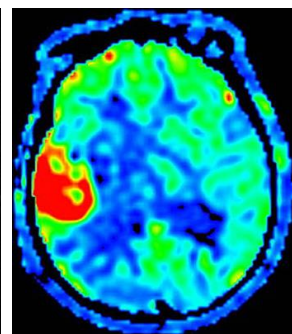
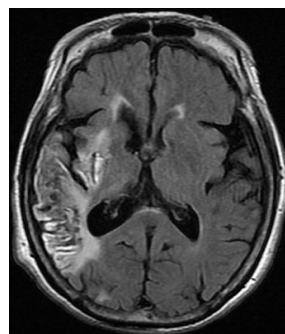
◆地域医療機関からのMRI・CTの検査予約は放射線科直通電話でお受けしております。どうぞご利用下さい。
※検査依頼書は尼崎中央病院のホームページからダウンロードできます。

放射線科 直通：06-6499-9252（24時間予約可能）



FLAIR像

3D ASL（CBFマップ）



新任医師紹介



内科

眞田 幸尚 医師

日本内科学会認定内科医
日本血液学会認定血液専門医

神戸大学 腫瘍・血液内科より赴任致しました眞田と申します。幼少期をここ、尼崎で過ごし、医師になってからは腫瘍内科医として、固形がん・血液がんに関わらず、化学療法を中心に、がん診療に取り組んでまいりました。総合診療科と致しましては、多様なニーズに応えられるよう、包括的な内科診療を行わせていただきます。腫瘍内科と致しましては、がんの診断、化学療法、緩和治療を中心に、幅広い種類のがんに対応した、“地域に根ざしたがん治療”を行いたいと思っております。マニュアル化された医療ではなく、ひとりひとりの患者さまとご家族の不安を、少しでも解消できるような医療を実践していく事を心がけております。どうぞよろしくお願い致します。



脳神経外科

徳田 良 医師

平成28年10月1日より兵庫医科大学脳神経外科医局より赴任して参りました徳田良と申します。当科は近隣の先生や皆様のご協力により、立ち上げから約1年半で外来・入院を含めて患者数も徐々に増えてまいりました。脳疾患の中では頭部外傷、脳血管障害特に脳卒中は、「time is brain」と言われるように、発症から初期対応までの時間が患者さんの生命・機能予後に大きく関わります。脳卒中を疑った場合は、直ちに当科にご相談頂ければ、迅速な初期対応および適切な治療を開始可能となります。私の赴任により365日24時間の緊急対応が可能になるように努力致します。どうぞお気軽にご相談下さい。超急性期脳梗塞の場合はrt-PA静注療法施行とともに、必要に応じ兵庫医大脳神経外科と連携して、最新のデバイスを用いた血行再建術（閉塞血管再開通療法）が可能です。微力ではありますが、当院の病院理念である「地域に根ざした医療」をモットーに、脳卒中および脳外科疾患で苦しむ患者さんのお役に少しでも立ちたいと思います。なお一層のご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。



甲状腺外来

今年の3月より真嶋隆文医師(隈病院)の甲状腺外来を開設しておりますが、9月より診察曜日が増えましたので、お知らせいたします。
以前は毎月第2月曜日の午後と、3ヶ月毎の第3土曜日のみでした。
9月より月曜日の午後は毎週診察を行っています(※第5週目は除く)。
土曜日は今まで通り、3ヶ月毎の第3土曜日に診察を行っています。
甲状腺疾患が疑われる患者様がいらっしゃいましたら、いつでもご連絡下さい。



こども病院見学会



7月26日に『夏休みこども病院見学会』を開催いたしました。5歳～11歳までの21名のお子様に参加していただきました。

リハビリ室や病棟を見学し、薬局や画像診断室では、薬剤師や放射線技師のお仕事についてお話を聞いてもらいました。救急室では心電図検査を体験し、その後救急車の試乗体験もしました。

体験コーナーでは、様々なブースを設置して色々な体験をしてもらいました。

ギプスをしての松葉杖や車椅子での移動、顕微鏡で色々なものを見たり、赤ちゃん人形を使っての沐浴体験をしたりしました。短い時間でしたが、今後もこのような楽しんでいただけるイベントを企画していきたいと思っています。



『救急の日』イベント

救急業務及び救急医療に対しての市民の皆様の理解を深めていただくと共に、救急医療関係者の意識の向上を図ることを目的に「9月9日」は「救急の日」に定められています。
今年も9月10日に、当院と尼崎市救急隊との連携で、「救急の日イベント」を開催しました。
尼崎市東消防署員による尼崎市における救急搬送状況などの解説、また救急動画を鑑賞しました。
その後、参加者の皆さまには当院看護師による心肺蘇生法やAEDの使用法などを体験していただきました。



中央会研修会



関西盲人ホーム 山口規子先生
(歩行訓練士)



10月11日に『視覚障害者の方の誘導の仕方、ならびに注意点』という演題で、関西盲人ホームの山口規子先生にご講演いただきました。

山口先生は、歩行訓練士として多くの視覚障害者の方々と関わってこられた方で、とても貴重な講演を聞かせていただきました。

誘導者は視覚障害者の左右どちらかの斜め前に立ち、視覚障害者に誘導者の肩や肘、または手首辺りをつかんでもらう。決して視覚障害者を引っ張るような事はせず、誘導中は常に視覚障害者の足元を見て、視覚障害者のペースに合わせようように歩行速度を調整するなど、とても有意義なお話を聞く事ができました。

今後も職員への指導・教育を徹底し、障害者の方も含め全ての方々が利用しやすい病院を目指して頑張っていきます。

にこにこカフェ



定期開催になりました！

認知症について、疑問や不安な点がある方へ



- 日程: 奇数月の第2火曜日
- 時間: 15:30~17:00
- 場所: 介護老人保健施設ローランド

認知症の方やそのご家族、医療・介護の専門職、地域の方など、誰もが気軽に参加できる『地域のコミュニティ』です。

もし悩みがございましたら、ぜひ一度『にこにこカフェ』にお越し下さい！

介護老人保健施設ローランド 地域交流活動のご案内

ふれあいまつり



介護を通じて、もっと地域の皆さまと。



年に一度、ご利用者やそのご家族はもちろん、地域の皆様にもご参加いただけるお祭りを開催しています。模擬店や、バザー、ゲーム、パフォーマンスなど多彩な催しを行っています。
(※写真は今年度の様子です)

■お問い合わせ: 介護老人保健施設ローランド 尼崎市潮江2丁目1番10号 ☎06-6499-8500

認知症対応型通所介護センター えがお

🍀 運営推進会議について

当法人の通所介護センターえがおでは、地域の連携や運営の透明性を確保するために、ご利用者やそのご家族、地域住人の代表者、地域密着型通所介護について知見を有する方などで構成される「運営推進会議」を概ね6ヶ月に1回以上開催し、活動状況を報告し、評価を受けるとともに、会議で要望や助言を聴く機会を設けています。

5月に第1回の運営推進会議を開催し、ご利用者、ご家族、民生委員、小田北地域包括支援センターの参加された方々より好評をいただきました。この「つながり」を大切に今後も地域に根ざした、施設運営を目指してまいります。



尼崎市潮江3丁目1-8
☎ 06-4960-7775

ショートステイローランド

短期入所生活介護(ショートステイ)とは、短期間の施設入所で、排泄や入浴、食事などの日常生活のサービスを受け、心身の機能を維持・回復させるための訓練などを受けるサービスです。一定期間、介護から解放されるご家族にとっても、ご自分の時間が持て、介護疲れを癒すことができ、大きな意義があります。また、ご家族のご病気や冠婚葬祭、出張などで一時的に在宅介護が困難な時にもショートステイサービスをご利用ください。



尼崎市潮江3丁目1-8
☎ 06-6495-2811



尼中健康講座 & 健康フェアのお知らせ



尼中健康講座

12月

平成28年12月3日(土) 14:00~15:00

- ・感染症について 講師: 尼崎中央病院 内科 庄司浩気 医師
- ・ワクチン効果(インフルエンザ・肺炎球菌) 講師: 外来看護師

H29.
3月

平成29年3月の土曜日(日程未定) 14:00~15:00

- ・口腔の疾患(口内炎~口腔癌)の予防と治療
講師: 尼崎中央病院 歯科口腔外科 佐々木 昇 医師
- ・歯磨きの効果(病気予防)
講師: 歯科衛生士

町の健康相談フェア part VIII

H29.
1月

平成29年1月21日(土)開催予定

in あまがさきキューズモール3階 レンガの広場

※お問合せは 尼崎中央病院 地域医療室 直通 06-6499-3047
代表 06-6499-3045

日本医療機能評価機構認定病院

社会医療法人 中央会

尼崎中央病院



●認定医教育施設、教育関連施設

日本内科学会 日本血液学会 日本消化器病学会
日本消化器内視鏡学会 日本循環器学会
日本高血圧学会 日本糖尿病学会 日本外科学会
日本整形外科学会 日本脳神経外科学会
日本麻酔科学会 日本眼科学会 日本大腸肛門学会

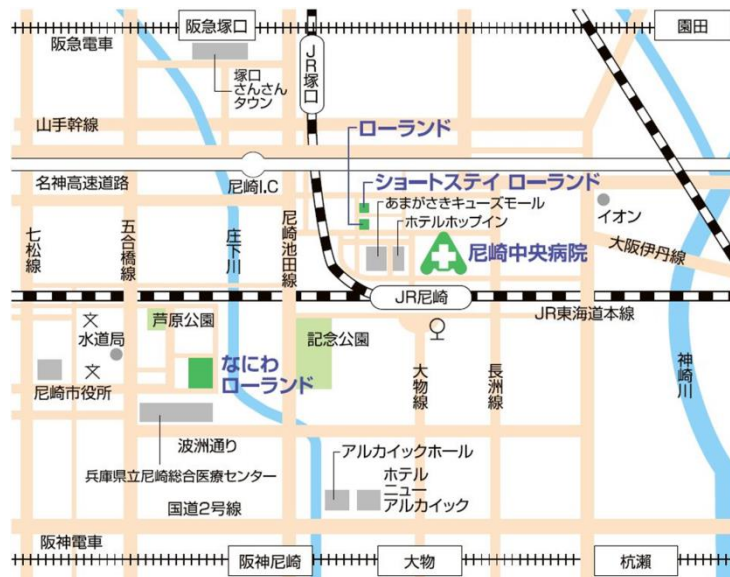
●関連施設

- ◇介護老人保健施設 ローランド
- ◇介護老人保健施設 なにわローランド
- ◇短期入所施設 ショートステイローランド
- ◇認知症対応型通所介護センター えがお
- ◇訪問看護ステーション
- ◇ホームヘルプステーション ローランド
- ◇ケアプランセンター ローランド
- ◇ケアプランセンター なにわローランド
- ◇尼崎市「小田北」地域包括支援センター

〒661-0976 尼崎市潮江1丁目12番1号

TEL 06-6499-3045 FAX 06-6497-3196

<http://www.chuoukai.or.jp>



地域医療連携室 担当者: 小国・古藤

直通TEL 06-6499-3047 直通FAX 06-6497-3296